

事例 No.084

和歌山高齢者生活協同組合

《組織について》

実活動者数 平成23年11月～平成26年3月末まで
延べ2021人

《組織の設立経緯》

活動開始年度：平成23年11月

きっかけ：地区内で独居高齢者の孤独死・自殺（高齢からくるうつ病）が発生しました。ほんの数軒の距離の間です。高齢化が深刻なこの地域で、同じことを繰り返さないためにも、お互いが交流し、仲良くなれる仕組み「1人ぼっちにしない、させない」地域づくりを目指し、居場所作りの取り組みを開始しました。



活動内容

いっぴく亭～紀和庵～の名称で、週に2回（火・木の午後）居場所の開放
絵手紙、太極拳、腹話術、歌声喫茶、名曲喫茶など様々なプログラムを行っています。また、お出かけツアーや各季節イベントも開催しています。

費用は、基本的には実費分程度の徴収になります。

参考：各季節イベント・・・500円程度

たまり場を利用できる方は、中之島地域を中心としていますが、どのエリアからでも、お越しいただけます。また、当組合員に限定せずに活動しています。どなたでも来ていただける、楽しい居場所です。

工夫・問題点

運営にあたり、収入を生まない活動なので、費用面が問題になっています。（光熱費等含む）資金不足の中、みなさんが楽しく集まれるよう、様々なプログラムの講師は、ボランティアでお願いしています。

法人主体のたまり場でなく、集まっている方々主体の居場所を意識し、プログラムや運営について月1回話し合う場をもうけています。

高齢者の高齢者による高齢者のための活動をすすめています。

また、活動を知っていただけるよう、自治会内を中心に月1回、作成した新聞とプログラムを持って各家庭に訪問しています。

活動予定

毎週火・木曜日に色々なプログラムで、わいわいしています。毎月のプログラムは当組合ホームページに掲載しています。（<http://www.s-co-op.or.jp/>）

集まっている仲間の願いは、もっと仲間を増やしたい。どうしたら、たくさんの方に集まってもらえるのかを、みんなで話し合っています。お気軽にのぞいて下さい。

楽しくお茶を飲んで、おしゃべりをする「紀和庵カフェ」は、第5月曜日、第5金曜日に行っています。待ってま～す。